

高山の文化

No.130 2012.5.2 Culture in Takayama



新宮神社社殿（新宮町）

社団法人 高山市文化協会 発行



高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877

メールアドレス●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org
(文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)

会員研修旅行参加者募集

『日本三景松島、世界遺産 平泉と 文豪の足跡を訪ねて』

高山市文化協会では、会員向けに左記の予定で研修旅行を実施します。

今回は、飛行機を利用し、日本三景「松島」、世界遺産「平泉」、や文豪「賢治・啄木」の足跡を巡る、復興支援も兼ねたツアーです。

- ◆日程 9月23日(日)～25日(火) 2泊3日
- ◆宿泊 仙台、花巻温泉
- ◆参加費 1名73,000円(協会にてバス料金負担)
- ◆申込み 5月31日(木)までに申し込み用紙にて(文化会館窓口で配布)。
- ◆定員 40名(最少催行人数25名)



- ◆日時 六月十七日(日) 出発九時～正午解散(昼食後)
- ◆集合 新宮神社(国道一五八号沿い) 八時五十分迄
- ◆申込方法 五月八日(火)より参加費五〇〇円(昼食代保険料込み)を添えて、高山

- 市民文化会館二階展示室
- 華道家元池坊飛騨支部花展
- 五月十二日(土)～十三日(日)
- 市民文化協会飛騨支部写真展
- 五月十一日(金)～十三日(日)
- 午前九時～午後八時(最終日午後四時まで)

財課の学芸員を招き、解説いただきます。

◆日時 六月十七日(日) 出発九時～正午解散(昼食後)

◆集合 新宮神社(国道一五八号沿い) 八時五十分迄

◆申込方法 五月八日(火)より参加費五〇〇円(昼食代保険料込み)を添えて、高山

市民文化会館窓口へ

◆定員 一〇〇名(定員に限り次第締め切ります)

※キャンセルされても参加料の返金はできませんので、ご了承ください。

(社)高山市文化協会加盟団体

文化協会後援 催事のお知らせ

第12回

市民歴史散歩

6月17日開催

「畑佐城跡～新宮神社」

参加者募集

今年で十二回目を迎える「市民歴史散歩」。今回は、新宮町の「畑佐城跡」(室町末期、山田紀伊守築城)をはじめ新宮神社「大杉」(市天然記念物)などを巡り、戦国末期の時代背景や歴史について、市文化財課の学芸員を招き、解説いただきます。

市民文化会館窓口へ

◆定員 一〇〇名(定員に限り次第締め切ります)

※キャンセルされても参加料の返金はできませんので、ご了承ください。

「風目(目)」

五月病という病気はない。そうだが、その言葉と症候は昔からある。四月希望に満ちて入学したり、入社した若者の中には、現実には悲観したり、環境の変化に適応できなくて、五月に元気が無く体がだるくなったりするものが出る。

大学の入学を九月からにするという案が出ている。世界の大学と横並びにするためだそうだが、そうすると五月病は十月病ということになるのだろうか。

こじ付けようと思えば、病気は、五月だけでなく、

一月から十二月まである。例えば一月病はのんびりした正月が終わわり、たるんでしまった症状。八月病は暑さに耐えられず動きたくない等々。

大学に限らず季節感がどんどん変わっていく。太陽暦から太陽暦に変わった時は大変だったろうと思う。飛騨は更に寒暖の差のズレがある。雛様や七夕など。もうすぐ車田の田植えが行われる。田植え歌ももうここくらいでしか聴けない。

「うちの早乙女あバサばかりバサばかり」と。

(ガンモン毛筆)

- 午前十時～午後五時
- 市民文化会館三階講堂及び四階大会議室
- 桜花流二十周年記念
- 舞踊発表会「春のうたげ」
- 五月十三日(日) 午後一時～
- 市民文化会館小ホール
- 第六十二回全日写連飛騨支部写真展
- 五月十八日(金)～二十日(日)
- 午前九時～午後六時(最終日午後四時)
- 市民文化会館三階講堂
- 真多呂人形 三十五回作品展
- 五月十九日(土)～二十日(日)
- 午前十時～午後五時(最終日午後四時)
- 市民文化会館四階大会議室

高山市文化芸術鑑賞事業

『上原彩子&川久保賜紀デュオコンサート』

2002年チャイコフスキー国際コンクール・ピアノ部門とヴァイオリン部門を制した二人が、10年の歳月を経て奏でる友情のハーモニー

日時 6月30日(土) (未就学児入場不可)
開場午後6時/開演午後6時30分

会場 高山市民文化会館・大ホール

料金 一般2,500円、メセナメイト2,000円
ジュニア券(18才以下)1,000円
チケット好評発売中



上原綾子



川久保賜紀

松竹大歌舞伎 近松座公演

近松座三十周年記念

一、お目見得 御挨拶
ニ、夕霧名残の正月
三、曾根崎心中



坂田藤十郎

中村歌雀

中村龍徳

中村龍徳

中村文太郎

高山市文化芸術鑑賞事業

平成24年7月14日(土)

午後6時開場/午後6時30分開演

高山市民文化会館 大ホール

※未就学児入場不可

チケット S席 7,500円(メセナメイト7,000円)
A席 5,500円(メセナメイト5,000円)
ジュニア券(A席)18才以下 1,000円
※メセナメイト会員と同時購入に限り、ジュニア券を先行発売日に購入できます。
発売日 メセナメイト先行発売 5月12日(土)～
一般発売 5月13日(日)～ 両日とも午前10時より発売開始
発売所 高山市民文化会館 / 飛騨市文化交流センター
※文化協会ホームページからも購入いただけます。(前払振込)

平成24年度(社)高山市文化協会

前期 初心者講座のお知らせ

昨年度好評いただいた初心者講座を、今年度も開催いたします。前期6講座と通年1講座の募集を行いますので、ぜひお申込みください。

募集期間：平成24年5月8日(火)～19日(土)
受付：高山市民文化会館窓口又は講座名・住所・氏名・電話番号を記入しお葉書にて(文化協会宛)

○申込人数の少ない講座は中止となる事があります。
○講座により日程、回数、費用が異なりますので、ご確認の上ご応募ください。

前期講座		通年講座	
日本画(岩絵の具) 岩絵の具を使った日本画の初歩を学びます。多少の絵の心得は必要です。 ◆期日 7月20日、27日の2回(昼) ◆費用 材料費5,000円程度 ◆講師 北平真由美(中日文化センター 講師)	日本舞踊若柳流 指先の曲げ伸ばし、首の動き、歩き方などの稽古をします。短い曲1つは踊れるよう指導します。 ◆期日 7～11月、9回程度(水又は土・夜) ◆費用 扇子代(実費) ◆講師 若柳吉久津(藤井久子)(若柳流紅福会 会主)	楽しい詩吟 漢詩・短歌・俳句など、古今の名詩を腹から声を出して吟詠しましょう。人生が楽しくなります。 ◆期日 7～8月、6回(木・夜) ◆講師 北野龍興(北野興策)((社)日本吟道学院院友会飛騨本部会長)	茶道表千家初心者講座 抹茶を気軽に飲みましょう。なるべく通年参加できる方が対象です。 ◆期日 7月から2回 計24回予定(木・夜) ◆費用 1回500円程度(お菓子代等) ◆講師 浅野晶子(茶道表千家 好友会 講師) 他
徳山流三味線 飛騨高山の夏の盆踊りに三味線を弾いてみませんか。民謡の三味線に興味のある方、お気軽にどうぞ。 ◆期日 5～8月、6回(木・夜) ◆講師 徳山藤泉(加藤妙子)(現代津軽三味線徳山流師範)	新舞踊 踊りに興味を持ち、楽しんで踊れることを目標にお稽古していきます。 ◆期日 7～8月、5回程度(木・夜) ◆講師 三喜風千佳(鈴木栄子)(三喜流風千佳会 会主)	民謡・舞踊 夏の盆踊りに向け、ひだやんさなどの基本的な民謡の練習を行います。 ◆期日 7～11月、月2回(木・夜) ◆講師 中田豊飛真(中田真理)(日本民謡研究会師範)	

●後期の募集は7月頃を予定しております。日本舞踊(花柳流)、短歌、三味線(坪内流)、めでた、考古学、演劇など、様々な講座を予定しております。ぜひ、ご参加ください。

昨年度の参加者の感想

◎木版画初心者講座に参加して
 中学校の版画の時間に、先生に褒められたことがあり、またやってみたくてこの講座に参加しました。ところが50年振りの作業の為、講師の先生の熱心な指導にもかかわらず、当初頭で思い描いたものとはかけ離れた作品となりました。
 しかし、創作とは楽しいものでした。次回の作品は、削り方や色の表現をより丁寧に、より工夫したいと考えています。
 一緒に参加された十数名で同好会を立ち上げました。同じ先生のもとで4月より新たな創作活動に励むことになっています。

◎日本舞踊入門講座に参加して

今回の講座には、皆が不安と緊張の混じった想いで応募させていただきました。いざ講座が始まると、扇子の開け閉めから、足の運び、首の振り方など、何もかもが思うように行かず、ただただ踊りの順序を覚えるのに精一杯でした。しかし先生は、一人一人の進み具合に応じて気長に指導して下さい、皆もお稽古が続けることが出来ました。
 何とか通して踊れるようになったことは、とても嬉しくて、初めての挑戦に心高ぶる思いがしました。50、60の手習いのメンバーでしたが、「続けることが大事」と言う先生の言葉に励まされ、半年間のお稽古を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。